公益社団法人日本海員掖済会 名古屋掖済会病院

病院長名	北川 喜己
所在地	〒454-8502 愛知県名古屋市中川区松年町 4 丁目 66 番地
交通案内	市バス:名古屋駅 名駅バスターミナル 4番または21番 幹名駅2 東海橋・野関駅 行き 玉船町3丁目 下車 名鉄神宮前駅 3番 幹神宮2 権野・中川車庫前 行き 昭和橋 下車 地下鉄:六番町3番出口 市バス幹神宮2 権野・中川車庫前 行き 昭和橋 下車

■ 病院の特徴

日本海員掖済会は明治 13 年に設立された日本で最初の公益法人で す。掖済という意味は「腋に手を添えて導き、たすける」という意味 です。東京に本部を置き、全国で8つの病院、2つの介護老人保健施 設、1つの看護学校を運営しています。名古屋掖済会病院はその1つ の病院で、昭和 23 年に設立され、病床数 602 床、職員数約 1,300 名医師は研修医を含めて約 200 名です。愛知県で最初の救命救急セ ンターを開設し、災害拠点病院、地域医療支援病院、愛知県がん拠点 病院、卒後臨床研修評価機構から認証などの指定を受け、名古屋市西 部の拠点病院として、救急医療と高度先進医療を行っています。

■ 研修プログラムの特徴

研修プログラム名

名古屋掖済会病院内科専門研修プログラム

【研修目標】

愛知県の医療事情や地域事情を理解し、社会に貢献 できる内科専門医の育成を行います。

【研修期間】

3年

【研修スケジュール】

循環器、呼吸器、消化器、神経、腎臓、血液、内分 泌・糖尿病・膠原病リウマチの各内科を研修します。 外来実習も併せて行い、研修に必要な内科疾患を受 け持ちます。2年目はサブスペシャリティ研修を行い ます。3年目は異動を伴う研修を12ヶ月行います。



▲気管支ファイバー施行中

▼カンファレンス現場





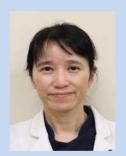
主な連携施設

名古屋大学医学部附属病院、藤田医科大学病院、 地域医療機能推進機構中京病院、名古屋第二赤十字 病院、大同病院、公立西知多総合病院、刈谷豊田総 合病院、知多半島総合医療センター、知多半島りん くう病院、名古屋共立病院、聖霊病院、南生協病院、 かいせい病院、名古屋西病院など

■ メッセージ

(副院長 血液内科部長 小島 由美) 指導医

名古屋掖済会病院は名古屋市南西部に位 置する急性期病院で、救急車受け入れ台数は愛 知県内でも有数であり、2020年からは Hybrid ER を稼働させています。内科は循環器・消化 器・呼吸器・脳神経・血液・糖尿病内分泌・腎 臓・膠原病リウマチの8つのサブスペシャリテ ィからなり、各学会の教育病院に指定されてお



り、多くの指導医の下で豊富な症例を経験することができます。内科内で の連携は緊密で、併存疾患がある患者では円滑に併診を依頼できますし、 専門医からの指導を受けることができます。内科以外の外科、心臓血管外 科、脳神経外科、放射線科などの診療科も充実しており、放射線照射を含 めたほとんどの治療を院内で完結できます。各診療科内での症例検討会は もちろん、病理、放射線科等を含めた臓器別の検討会も実施されており、 広く深く研修することが可能です。連携施設として、亜急性期から慢性期 医療を行う病院での研修を選択することも可能です。内科領域全般にわた る研修を通して、個々の患者に最適な標準的かつ全人的な医療の実践に必 要な能力を習得します。

■ 募集要項

・採用予定人数	9人
・給与/月額	600,000 円~680,000 円/月額
・当直回数/月	4回~5回/月
・当直料/回	28,000 円~30,000 円/回
・その他	
・応募連絡先	担 当 者 臨床研修センター 山守
	電話番号 (052)652-7711
	Eメール Kouki -kenshu@ekisai.or.jp